

副町長就任あいさつ

小野町副町長

鈴木 慎也



私こと、去る3月14日、平成26年小野町議会定例会3月会議においてご同意をいただき、4月1日付けで小野町副町長に就任いたしました。

小野町の振興発展のため、もとより微力ではありますが、誠心誠意、全力を尽くしてまいる所存であります。

簡単に自己紹介などさせていただきますと、私は昭和45年9月生まれの43歳、西白河郡矢吹町出身であります。平成5年に福島県職員採用となり、知事直轄・総務部・企画調整部・土木部の各業務を経験してまいりました。

私の出身地である矢吹町と小野町はあぶくま高原道路で結ばれており、また私事ではありますが、子どもを連れてリカちゃんキャッスルにも何度かお邪魔しておりましたので、このたびこちらでお世話になることに何かしらのご縁とともに親しみを感じているところであります。さて東日本大震災と東京電力福島

第一原子力発電所の事故による風評被害も根強く残るなど、依然として、厳しい状況が続いておりますが、震災から3年という節目でもあり、小野町においては、第四次小野町振興計画後期基本計画の始まりの年として「きらめく人と自然 あったか小野町」を将来像に町づくりを着実に推進していくことが震災からの復興につながるものと考えております。

大和田昭町長のもと「笑顔とがんばりの町」をキャッチフレーズに、「町民」「地域」が輝く元気な町づくりに向け、町民の皆さまと一緒に全力でがんばっていききたいと考えております。

まだまだ若輩者でありますので、皆さまのご指導とご鞭撻を心からお願い申し上げます。就任のごあいさつとさせていただきます。

教育長就任あいさつ

小野町教育長

西牧 裕司



このたび私こと、3月14日の定例議会におきまして教育委員としてのご同意をいただき、4月2日の教育委員会で教育長に専任され、同日付で就任いたしました。

私は田村郡滝根町（現在は田村市）に生まれ、滝根小学校、滝根中学校、県立田村高等学校、大阪体育大学を卒業し、37年4ヶ月間小学校を中心に小野新町小学校を最後に、平成23年7月末日に退職いたしました。

その間、小野新町小学校に教諭として7年間、福島県教育センターに3年間、飯豊小学校の教頭として4年間、三春町教育委員会に3年間、夏井第一小学校の校長として3年間、東日本大震災が発生した年に小野新町小学校の校長として4年4カ月。通算18年4カ月小野町に勤務させていただき、保護者の皆さまをはじめとして多くの町民の方々にお世話になりました。

特に震災のあった3月11日から7月末日までの4カ月半における子どもたちの不安や苦しみは、計り知れないものであります。当時は校長

としての職責でありましたが、今後は教育長として小野町の教育行政の発展のために仕事をさせていただけることは大変光栄に思うと同時に、職責の重さに身の引き締まる思いであります。

小野町教育委員会の重点施策である、心豊でたくましく生きる力を持つ人間の育成を基本理念とした教育の充実のため、学校教育の充実はもちろん、生涯学習・社会教育の充実、さらには芸術・文化の振興などに必要な教育環境の施設・整備の促進に努めてまいりたいです。

今、教育における課題はいくつもありますが、未来のある小野町の宝である子どもたちが、小野町で生まれ、暮らしてよかったと思えるような家庭、学校、地域の強力な連携が望まれます。そして、時代を担う子どもたちを地域全体で大きく育てていくことが大切だと思います。そのためにも、町民の皆さま方の絶大なご理解とご支援のほどをお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。